

令和6年度事業報告の件

【法人関連】

1. 第13回定時総会実施報告

- (1) 総会の種類 定時総会
- (2) 開催日時 令和6年6月14日(金) 13時30分～14時30分
- (3) 開催場所 東京都港区新橋1-2-6 第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラ」
- (4) 出席代議員数 125名 (内訳) 本人出席41名、書面表決82名
- (5) 欠席代議員数 2名
- (6) 出席理事・監事 理事17名、監事2名
- (7) 欠席理事・監事 理事1名、監事1名
- (8) 議題

第13回定時総会における第1号議案から第3号議案すべて承認され、第1号報告から第3号報告を報告しました。

- ・第1号議案：令和5年度決算報告（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）の件
- ・第2号議案：役員の報酬及び費用に関する規程の変更の件
- ・第3号議案：本日の決議中必要ある場合、決議の本旨に反しない字句の訂正を議長一任について
- ・第1号報告：令和5年度事業報告の件
- ・第2号報告：令和5年度事業計画の件
- ・第3号報告：令和6年度収支予算の件

2. 令和6年度の代議員について

令和6年度の代議員は125名となります。

地域協会	代議員数
東京都	35
栃木県	8
群馬県	10
茨城県	12
埼玉県	16
千葉県	16
神奈川県	22
山梨県	3
静岡県	3
計	125

3. 会員の動向

厳しい社会情勢を反映して、令和6年4月会員数7,713名に比べ、197名減少し、令和7年3月末時点の会員数は7,516名となります。

地域協会	会 員 数			備 考 (新加入)
	4月会員数	3月会員数	増減	
東京都	2,091	2,025	▲66	8
栃木県	476	467	▲9	3
群馬県	598	581	▲17	6
茨城県	796	773	▲23	6
埼玉県	976	955	▲21	14
千葉県	957	930	▲27	9
神奈川県	1,326	1,310	▲16	17
山梨県	271	262	▲9	1
静岡県	222	213	▲9	0
計	7,713	7,516	▲197	64

4. 他団体の委員会への参画

- 4月18日(木) 電気安全関東委員会 常任委員会
- 4月26日(金) 日本電気協会 低圧分科会合同小委員会
- 5月15日(水) 日本電気工事士協会 定例理事会
- 5月16日(木) 電気安全関東委員会 通常総会
- 5月22日(水) 日本電気協会 低圧分科会合同小委員会
- 5月23日(木) 電気設備学会 第一種電気工事士定期講習会改訂原案作成委員会
- 5月30日(木) 日本電気協会関東支部 運営委員会・支部大会
- 5月30日(木) 日本電気工事士協会 定時社員総会
- 6月21日(金) 電気安全関東委員会 広報推進委員会
- 6月25日(火) 日本電気協会 低圧分科会合同小委員会
- 7月17日(水) 電気設備学会 第一種電気工事士定期講習会改訂原案作成委員会 WG
- 7月24日(水) 日本電気工事士協会 定例理事会
- 7月25日(木) 日本電気協会 低圧分科会合同小委員会
- 7月30日(火) 電気安全関東委員会 表彰予備選考会
- 8月 8日(木) 電気安全関東委員会 表彰選考委員会
- 8月20日(火) 電気設備学会 第一種電気工事士定期講習会改訂原案作成委員会 WG
- 9月 4日(水) 電気設備学会 第一種電気工事士定期講習会改訂原案作成委員会 WG
- 9月26日(木) 電気設備学会 第一種電気工事士定期講習会改訂原案作成委員会
- 11月14日(木) 電気設備学会 第一種電気工事士定期講習会改訂原案作成委員会
- 11月14日(木) 日本電気協会関東支部 第50回運営委員会
- 11月26日(火) 電気設備学会 第一種電気工事士定期講習会改訂原案作成委員会
- 11月29日(金) 電気設備学会 住宅等における配線設計調査研究委員会
- 12月17日(火) 電気設備学会 第一種電気工事士定期講習会改訂原案作成委員会
- 12月23日(月) 日本電気協会関東支部 電気安全向上のための連絡会議
- 12月25日(水) 電気設備学会 住宅等における配線設計調査研究委員会
- 1月30日(木) 電気設備学会 住宅等における配線設計調査研究委員会

2月 3日 (月) 電気安全関東委員会 電気安全功労者表彰候補者予備選考会
 2月 6日 (木) 電気安全関東委員会 電気安全功労者表彰候補者選考会
 2月19日 (水) 電気設備学会 住宅等における配線設計調査研究委員会
 2月26日 (水) 電気設備学会 電気設備工事監理指針等課題検討委員会
 3月 3日 (月) 日本電気協会関東支部 電気安全向上のための連絡会議
 3月 5日 (水) 日本電気協会関東支部 第51回運営委員会
 3月10日 (月) 電気設備学会 住宅等における配線設計調査研究委員会
 3月13日 (木) 電気設備学会 電気設備工事監理指針等課題検討委員会 WG2 事前打合せ
 3月19日 (水) 電気設備学会 電気設備工事監理指針等課題検討委員会 WG2
 3月24日 (月) 電気設備学会 住宅等における配線設計調査研究委員会

5. 理事会、常務会、委員会等の開催状況

4月 4日	総務・財務委員会	8月 9日	定例常務会（書面表決）
4月12日	定例常務会	9月12日	定例常務会
5月13日	定例常務会（書面表決）	10月11日	定例常務会
5月23日	監査会	10月23日	中間監査
5月28日	臨時常務会	10月29日	臨時常務会
5月28日	定例理事会	10月29日	電気安全表彰候補推薦選考委員会
6月14日	電気安全表彰推薦候補選考委員会	10月29日	定例理事会
6月14日	定例常務会	11月12日	定例常務会（書面表決）
6月14日	臨時理事会	12月12日	定例常務会
6月14日	第13回定時総会	1月24日	定例常務会
6月25日	優良機材推奨認定鋼管引込小柱WG	1月24日	関東地区電気エネルギーを考える委員会
6月29日	内閣府へ令和5年度事業関係報告提出	2月12日	定例常務会（書面表決）
7月 3日	優良機材推奨認定委員会	3月12日	表彰選考委員会
7月 3日	漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動連絡会	3月12日	定例常務会
7月12日	定例常務会	3月24日	技術・認証委員会
7月22日	技術・認証委員会	3月25日	臨時常務会
		3月25日	定例理事会

6. 令和6年度委員会

委員会	検討テーマ
総務・財務委員会	全関内業務品質点検制度の展開
事業推進委員会	住宅電気工事センターの対応実態の把握・評価、及び強化方策の検討
技術・認証委員会	全関技術競技大会の隔年開催の実現に向けた課題点の解決方策の検討

7. 賛助会員（順不同）

本会の事業活動をご支援いただいている賛助会員数は40社となります。

東京電力パワーグリッド株式会社 公益社団法人東京電気管理技術者協会 パナソニック株式会社（○、□） 那須電材産業株式会社 古河電気工業株式会社 ミツワ電機株式会社 テンパール工業株式会社（○） オーデリック株式会社 日東工業株式会社（○） 三菱電機住環境システムズ株式会社 株式会社日本ネットワークサポート（○） 大崎電気工業株式会社 ワゴジャパン株式会社（○） 内田鍛工株式会社（○） 株式会社戸上電機製作所（○） 日動電工株式会社（○） 株式会社伊藤電気製作所（○） 内外電機株式会社（○） 東神電気株式会社 株式会社東光高岳（○） 株式会社土井製作所 大垣電機株式会社（○）	エナジーサポート株式会社（○） 日本高圧電気株式会社（○） 株式会社三英社製作所（○） 金邦電気株式会社 未来工業株式会社（○） 株式会社カワグチ（○、□） 共立電気計器株式会社 イチネンTDリース株式会社 ミドリ安全株式会社 河村電器産業株式会社（○） スリーエムジャパン株式会社 株式会社西田製作所 DXアンテナ株式会社 株式会社空調服 ヒラキ電計機株式会社 古河電工パワーシステムズ株式会社 株式会社ナスタ 東邦電気株式会社 ○…優良機材推奨品認定メーカー □…全関推奨品認定メーカー
---	--

8. 表彰関係

- (1) 経済産業大臣表彰 個人の部 電気工事士 1名
- (2) 電気保安功労者 関東東北産業保安監督部長表彰
 - ①電気工事事業者 1社
 - ②個人の部（電気工事士） 4名
- (3) 電気安全関東委員会委員長表彰の受賞者（社）
 - ①電気安全関東委員会委員長表彰 電気工事事業者 5社
 - ②電気安全関東委員会委員長表彰 電気工事士 27名
- (4) 優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター） 2名
- (5) 優秀青年施行者不動産・建設産業局長顕彰（建設ジュニアマスター） 1名
- (6) 第14回（第44回）会長表彰 受賞者 46名

9. 賀詞交歓会の開催

本会の公益目的事業を支えていただいているご来賓や賛助会員、正会員の交流の場として、新年賀詞交歓会を開催しました。

- ・日時：令和7年1月24日（金）15時00分～17時00分
- ・場所：第一ホテル東京
- ・参加者：ご来賓、賛助会員、正会員など169名が参加しました。

10. Web システムによる会議開催

常務会や委員会など Web システムを活用した会議開催を実施しております。

11. 職員向け IT リテラシー研修の実施

令和7年2月の月間において職員に対し IT リテラシー研修を実施しました。

12. テレワークの実施等職場環境の整備

新型コロナウイルス感染症への予防および働き方改革の一環として、在宅勤務が可能となるよう規程を整備し、現在も継続的に実施しております。

【事業関連】

1. 電気安全・保安推進事業【公1：電気安全保安推進事業】

(1) 電気安全保安相談業務

①住宅電気工事センターの運営

電力会社（または国の登録調査機関）が実施する、法で定められた4年に1度の一般用電気工作物定期調査において発見された不適合電気設備の改修相談、ブレーカーが落ちることの相談、コンセントなどの器具の増設・位置変え等など、より電気を安全に便利に使うための相談に応じております。

また、住宅電気工事センターを知っていただき、より身近なセンターを目指すためチラシ（400,000枚）を作成し、電気使用安全月間などの諸事業の機会を捉え、配布しました。

②全関本部による相談の対応

地域や個別案件のご相談ではなく、一般的なご要望やご相談をお受けするための窓口としてホームページを活用した受付フォームを用意しております。こちらへのご相談には全関本部が対応し、取次が発生した際は各地域協会を通じ各住宅電気工事センターへ連絡し、スムーズな消費者相談への対応に努めています。

③一般社団法人日本配線システム工業会の配線器具の日キャンペーンへの参画

一般用電気工作物の電気災害の防止、関係団体・業界との連携強化および住宅電気工事センターの活性化を目的として、一般社団法人日本配線システム工業会主催の首都圏「配線器具の日」街頭キャンペーンへ参画し、住宅電気工事センターチラシを4,800枚配布しました。

- ・日 時：令和6年11月6日（水）10時30分～12時00分
- ・場 所：横浜駅東口新都市プラザ（B2F そごう百貨店前）
- ・参加人数：4名

(2) 電気使用安全月間への参画

一般用電気工作物の電気災害の防止や保安確保に資することを目的に、令和6年度も経済産業省主唱による「電気使用安全月間」（実施期間：令和6年8月1日～31日）に参画し、本会会員も電気安全の観点から、キャラバン隊による巡回PR、電気相談所の開設、街頭キャンペーン、広報活動等に東京電力パワーグリッド株式会社、一般財団法人関東電気保安協会、その他関係諸団体のご協力を得ながら積極的に実施しました。

①キャラバン隊の実施や相談所による活動

電気使用者に対し、電気使用安全の啓発活動、節電・省エネに関する情報周知、漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進および、電気使用の合理化に関する啓発活動を行うとともに、電気使用者からの相談を受け付けました。

昨年に引き続き、今年の8月は電力需給のひっ迫が懸念されることを受け、電力需給率がピークに達する夕方以降に外で過ごすことを促す節電呼びかけチラシを配布するとともに、電気安全アンケートに回答いただいたお客さまへ、外出先でお使いいただけるLEDランタンライトを600個配布しました。

キャラバン隊実施回数69回、編成人数（延べ人数）737名、使用車両台数23台となり、相談所は26箇所開設し、187件の相談に応じました。

②電気使用安全月間アンケートの実施

電気使用安全月間の啓発活動の一環としてホームページ等により、電気安全に関するアンケートを実施しました。

a. 実施期間：令和6年8月1日～8月31日、全関ホームページまたは各都県のキャラバン隊実施時にアンケートを実施しました。

b. 回答数：501件

c. 年齢

- ・10代 (4.0%) ・20代 (7.0%) ・30代 (19.4%) ・40代 (21.0%)
- ・50代 (26.5%) ・60代 (13.2%) ・70代 (7.3%) ・80代以上 (1.6%)

Q 1. 環境省では、夏の冷房時の室温は28度を目安と定めておりますが、それぞれの取組を教えてください (回答数 501)

- ・28度に設定している (32.2%) ・28度に設定していない (27.3%)
- ・効果的なのは知っている (26.3%) ・温度は気にしない (11.0%)
- ・エアコンを使用していない (1.8%) ・その他 (1.4%)

Q 2. ご自宅の分電盤には漏電遮断器は付いていますか (回答数 501)

- ・付いている (73.3%) ・付いていない (4.4%)
- ・分電盤がわからない (4.2%) ・漏電遮断器がわからない (9.4%)
- ・分電盤や漏電遮断器の両方ともわからない (8.2%) ・その他 (0.5%)

Q 3. 中性線欠相保護機能付き漏電遮断器はご存知ですか (回答数 501)

- ・知っている (40.3%) ・知らない (58.3%) ・その他 (1.4%)

Q 4. 自然災害時の電気火災対策の一つとして、一定以上の地震の揺れにより、各家庭の電気の供給を自動的に遮断し、電気に起因する出火を防止する「感震ブレーカー」は知っていますか (回答数 501)

- ・知っている (51.5%) ・知らない (35.5%)
- ・知らないが興味はある (10.6%) ・すでに導入している (1.4%)
- ・その他 (1.0%)

Q 5. コンセントプラグはときどき乾いた布などで掃除していますか (回答数 501)

- ・している (51.3%) ・していない (47.7%) ・その他 (1.0%)

Q 6. コンセント差込口が足りず、たこ足配線になっていませんか (回答数 501)

- ・なっていない (44.1%) ・なっている (55.7%) ・その他 (0.2%)

Q 7. 分電盤にあるメインブレーカー (漏電遮断器) がよく切れませんか (回答数 501)

- ・切れない (94.4%) ・切れる (5.6%)

Q 8. ご家庭で取り組まれている節電方法はなんですか (複数回答) (回答数 501)

- ・エアコンの設定温度を調整している (13.2%)
- ・無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機等を使用している (3.0%)
- ・直射日光を避けるため、すだれやよしずを活用している (4.0%)

- ・冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」に変えた（1.2%）
- ・日中は不要な照明を消す（15.6%）
- ・リモコンの電源ではなく本体の主電源を切る（2.2%）
- ・長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く（8.8%）
- ・照明をLED電球に変えた（51.3%） ・その他（0.7%）

Q 9. 地震の際の二次災害防止（火災）のため、避難時にメインブレーカー（主開閉器）を切る（復旧時の通電火災の防止）ことや、電気機器のコンセントプラグを抜くことはご存知ですか（回答数 501）

- ・知っている（64.3%） ・知らなかった（35.5%） ・その他（0.2%）

Q 10. 今、エネルギー関連で興味のあるもの、詳しい内容が知りたいものを教えてください（複数回答）

① 電気事情に関して（回答数 501）

- ・節電や省エネ（42.9%） ・災害対策（36.3%）
- ・最大電力を抑えること（15.8%） ・その他（5.0%）

② 設備に関して（回答数 501）

- ・ヒートポンプ（5.0%） ・太陽光発電（16.6%） ・インバーター組込み機器（3.6%）
- ・エコキュート（18.2%） ・家庭用燃料電池（21.0%）
- ・電気自動車及び充電設備（19.2%） ・その他（16.4%）

③ 費用面など（回答数 501）

- ・機器単価（15.1%） ・施工費（22.4%）
- ・助成金や補助金がある場合の内容や手続き（46.7%） ・その他（15.8%）

Q 11. 「IoT」（様々な物がインターネットに接続され相互に制御する仕組み）技術が進歩し、様々な製品やサービスが提供・検討されております。ご家庭またはご自身で活用したいと思うものを教えてください（複数回答）（回答数 501）

- ・生活家電（エアコン、照明、テレビなど）をスマートフォンやタブレットで自宅内、外から操作したい（33.1%）
- ・離れたところで暮らしている両親の生活を見守りたい（10.6%）
- ・自宅の電気使用状況を詳しく知りたい（使いすぎなどの把握）（24.4%）
- ・IoTがよくわからない（21.0%） ・IoTに興味がない（7.2%）
- ・IoTを利用したくない（3.0%） ・その他（0.7%）

Q 12. 「施工証明書兼お客さま電気設備図面」を見たことがありますか（回答数 501）

- ・見たことがある（34.1%） ・見たことはないが名前は聞いたことある（11.4%）
- ・見たことも聞いたこともない（54.3%） ・その他（0.2%）

Q 13. 電力小売全面自由化で電気工事業者（電気工事店）や住宅電気工事センターに期待することはありますか。（回答数 501）

- ・電力会社を切り替える際の手続きを手伝って欲しい（15.0%）
- ・どの電力会社が良いのか相談に応じて欲しい（26.7%）
- ・特にない（57.7%） ・その他（0.6%）

(3) 漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動の実施

電気災害防止方策の一環として、昭和 51 年以来「漏電遮断器取付推進運動」に積極的に取り組み、平成 15 年度からは「中性線欠相保護機能付き漏電遮断器」への取替推進に重点を置き、欠相事故の未然防止に努めています。

また、平成 27 年度からは、大地震発生に伴う電気火災事故を防ぐため感震ブレーカーについて広く啓発活動を展開し、平成 29 年度から運動の名称を「漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動」（実施期間：令和 6 年 8 月 1 日～10 月 31 日）として、関係団体・企業のご支援・ご協力のもと実施しました。

実施にあたっては、推進運動チラシ 200,000 枚、推進運動ポスター 2,000 枚、ポケットティッシュ 15,000 枚を作成・配布しました。

①令和 6 年度漏電遮断器・感震ブレーカーの取付実績

- ・漏電遮断器未取付のお客さまへの取付台数：285 台
- ・中性線欠相保護機能付き漏電遮断器への取替え台数：823 台
- ・分電盤タイプ（内蔵型及び後付型）の感震ブレーカー取付台数：243 台（内 80 台は後付型）

②お客さまアンケート結果

a. 実施期間：令和 6 年 8 月 1 日～10 月 31 日

b. 回答数：409 件

c. 年齢

- ・10 代（1.2%）・20 代（2.7%）・30 代（16.2%）・40 代（22.9%）
- ・50 代（18.0%）・60 代（20.1%）・70 代（13.0%）・80 代以上（5.9%）

d. 性別

- ・男（43.4%）・女（56.6%）

e. 職業

- ・会社員（49.4%）・主婦（17.0%）・パート、アルバイト（10.1%）
- ・自営業（6.5%）・無職（5.7%）・団体職員（2.0%）・学生（1.2%）
- ・専業主婦（0.8%）・教師（0.8%）・サービス業（0.8%）・公務員（0.8%）
- ・その他（4.9%）

Q 1. 漏電遮断器をご存じですか（回答数：409 件）

- ・知っている（59.2%）　・知らない（40.8%）

Q 2. ご自宅の分電盤に漏電遮断器は取付けてありますか（回答数：243 件）

- ・取付けてある（73.7%）　・取付けてない（13.6%）　・わからない（12.7%）

Q 3. 今後、漏電遮断器を取り付けるご予定はありますか（回答数：32 件）

- ・予定がある（9.4%）　・予定はない（50.0%）　・わからない（40.6%）

Q 4. Q 3 で「予定はない」と回答した理由をお聞かせください（回答数：16 件）

- ・今まで電気トラブルはなかった（74.9%）
- ・取付に費用をかけたくない（18.7%）　・その他（6.3%）

Q 5. 中性線欠相保護機能付き漏電遮断器をご存知ですか（回答数：409 件）

- ・知っている（16.1%）　・知らない（83.9%）

Q 6. ご自宅の漏電遮断器が中性線欠相保護機能のない漏電遮断器だった場合には、
中性線欠相保護機能付き漏電遮断器に取り替えますか（回答数：60 件）

- ・ 取り替える（55.0%）
- ・ 取り替えない（10.0%）
- ・ わからない（35.0%）

Q 7. Q 6 で「取り替えない」と回答した理由をお聞かせください（回答数：6 件）

- ・ 今まで電気トラブルはなかった（83.3%）
- ・ 取り替えに費用をかけたくない（16.7%）

Q 8. いままでに、漏電遮断器のスイッチが切れたことがありますか
（回答数：385 件）

- ・ ある（14.3%）
- ・ ない（85.7%）

Q 9. 漏電遮断器のスイッチが切れた時、あなたはどうしましたか
（回答数：63 件）

- ・ 家族が操作した（58.7%）
- ・ 電力会社に電話した（11.1%）
- ・ 住宅電気工事センターに電話した（3.2%）
- ・ 電気工事店に電話した（9.5%）
- ・ わからない（17.5%）

Q 10. 漏電遮断器が作動した時の対処方法をご存知ですか（回答数：398 件）

- ・ 知っている（32.9%）
- ・ 知らない（67.1%）

Q 11. 感震ブレーカーをご存じですか（回答数：402 件）

- ・ 知っている（43.5%）
- ・ 知らない（56.5%）

Q 12. ご自宅の分電盤に感震ブレーカーを取り付けてありますか
（回答数：172 件）

- ・ 取付けてある（34.9%）
- ・ 取付けてない（43.5%）
- ・ わからない（19.8%）

Q 13. 今後、感震ブレーカーを取り付けるご予定はありますか（回答数：76 件）

- ・ 予定がある（19.7%）
- ・ 予定はない（42.1%）
- ・ わからない（38.2%）

Q 14. Q 13 で「予定はない」とご回答した理由をお聞かせください
（回答数：21 件）

- ・ 取付に費用をかけたくない（81.0%）
- ・ いつ起こるかかわからない大震災に備える必要はない（9.5%）
- ・ その他（9.5%）

Q 15. コンセントプラグを乾いた布などで掃除していますか。（トラッキング現象
の予防）（回答数：348 件）

- ・ している（42.5%）
- ・ していない（57.5%）

③インターネット広告の実施

漏電遮断器および感震ブレーカーの取付・取替について啓発する本活動を少しでも多くの方に知っていただくことを目的として、令和6年8月～10月までの3か月間にインターネット広告を実施しました。

- ・広告閲覧数（インプレッション数）：3,912 回
- ・総クリック回数：206 回

（４）工事品質向上方策に関する理解活動

①不適合工事ゼロ運動の展開

「不適合工事ゼロ運動」を令和 6 年 8 月、令和 7 年 2 月に実施し、施工証明書の活用による自主検査実施の徹底を図り、不適合工事減少に向け取り組んでおります。

本会で把握している不適合工事内容については、依然として接地工事の不適合が過半数を占めており、接地工事の必要性、重要性について周知しております。

- ・令和 6 年 8 月は、施工証明書適用率 28.0%、不適合工事率 0.15%です。
- ・本会で把握できた不適合工事内容の構成は、引込点から分電盤までの配線（6.5%）、分電盤の確認（19.4%）、配線からの漏洩電流測定（10.2%）、接地工事（63.9%）です。
- ・令和 7 年 2 月は、施工証明書適用率 28.1%、不適合工事率 0.24%です。
- ・本会で把握できた不適合工事内容の構成は、引込点から分電盤までの配線（1.0%）、分電盤の確認（21.8%）、配線からの漏洩電流測定（6.6%）、接地工事（70.6%）です。

②施工証明書の理解活動

施工証明制度の普及拡大を目的に、お客さまに向けた施工証明書のメリットをお知らせするチラシを作成し、ホームページに掲載しています。

2. 内線規程講習会【収 2：知識や技術の理解・習得に関する事業】

（１）講習会開催結果

①千葉会場

- ・日時：令和 6 年 10 月 17 日（木）10 時 00 分～18 時 00 分
- ・会場：千葉県電気工事工業組合 3 階講習室
- ・受講者数：48 名
- ・理解度診断：81.9 点

②山梨会場

- ・日時：令和 6 年 11 月 20 日（水）9 時 00 分～17 時 00 分
- ・会場：山梨県電気会館 2 階研修室
- ・受講者数：25 名
- ・理解度診断：81.3 点

③埼玉会場

- ・日時：令和 7 年 2 月 6 日（木）9 時 00 分～17 時 00 分
- ・会場：埼玉電気会館
- ・受講者数：13 名
- ・理解度診断：85.3 点

3. ケーブル防火区画貫通措置に関する講習会【収2：知識や技術の理解・習得に関する事業】

建築基準法で定められた「防火区画等」や、ケーブル防火区画貫通部に関する知識・技術を習得するための講習会を開催し、ケーブル火災の防止に努めるため講習会を実施しました。

(1) 上期

- ・日時：令和6年9月25日（水）13時30分～15時30分
- ・会場：栃木県電気工事業工業組合
- ・受講者数：8名
- ・確認テスト結果：10点満点中7.8点（平均点）

(2) 下期

- ・日時：令和6年10月25日（金）13時30～15時30分
- ・会場：神奈川県電気工事工業組合
- ・受講者数：93名
- ・確認テスト結果：10点満点中8.3点（平均点）

4. 環境理解推進事業【収2：知識や技術の理解・習得に関する事業】

2050年カーボンニュートラル実現に向けた「電化」「電動化」の動きは時代の潮流となつて積極的に推進されており、今後も加速度的に進捗していくものと思われます。

このようにインフラとしての「電気」の重要性は一層増しており、私たち電気工事業への社会の期待も大きくなっております。

この「電動化」の鍵を握るEV充電器の最新動向について把握し、身に付けた知識を地域へ周知啓発することで、時勢を鋭敏に捉え、カーボンニュートラル実現に貢献する業界を形成することを目的に、関東地区電気エネルギーを考える委員会主催により講演会を開催しました。

- ・日時：令和7年1月24日（金）13時00分～14時45分
- ・会場：第一ホテル東京 4階 プリマヴェーラ
- ・受講者数：111名
- ・アンケート結果：回答数95

(1) 今回の講演の各項目について、理解度を教えてください。	理解度（「よく理解できた」が5）					設問 回答数
	5	4	3	2	1	
① EVの優位性・環境影響	33%	33%	27%	6%	1%	95
② CHAdeMO規格をはじめとした各種充電規格	26%	31%	36%	5%	2%	95
③ V2H/V2Gについて	22%	30%	43%	5%	0%	94
④ e-Mobility Powerと充電インフラの概要	28%	33%	33%	6%	0%	94
⑤ 日本の充電インフラの現状と課題	30%	33%	30%	6%	1%	94
⑥ 課題解決～充電器の口数増加と出力向上への取組み～	31%	29%	33%	7%	0%	93
⑦ 課題解決～誰でも安心して利用できる取組み～	26%	32%	39%	3%	0%	94
⑧ 課題解決～機器開発と品質向上に向けた取組み～	24%	35%	38%	3%	0%	94
⑨ 施工時の留意点	24%	34%	34%	8%	0%	92
全体平均	27%	32%	35%	5%	0%	

(2) 最も興味を持った項目を教えてください。 (3) 最も難しかった項目を教えてください。	参考値（複数回答者があるため）	
	興味を持った	難しかった
① EV の優位性・環境影響	3%	6%
② CHAdeMO 規格をはじめとした各種充電規格	8%	22%
③ V2H/V2G について	6%	22%
④ e-Mobility Power と充電インフラの概要	10%	5%
⑤ 日本の充電インフラの現状と課題	23%	12%
⑥ 課題解決～充電器の口数増加と出力向上への取組み～	10%	9%
⑦ 課題解決～誰でも安心して利用できる取組み～	9%	5%
⑧ 課題解決～機器開発と品質向上に向けた取組み～	21%	13%
⑨ 施工時の留意点	10%	6%

(4) 講師の説明に対する 所感を教えてください。	所感（「とても分かりやすかった」が 5）					設問 回答数
	5	4	3	2	1	
	35%	34%	29%	2%	0%	83

(5) 講演の時間に対する 所感を教えてください。	短かった	適当であった	長かった	設問 回答数
	4%	88%	8%	85

5. 災害復旧応動体制整備事業【公3：災害復旧に向けた調査、資料収集および技術研鑽に関する事業】

「局地的災害発生時対応」実施要領に基づき、非常災害時の連絡名簿、各地域協会において災害対応工事店連絡リスト・非常災害時対外連絡先リストを最新の情報へ整備・補正しました。

6. 組合・関連団体等からの受託事業【収1】

(1) 安全研修・安全パトロールの計画立案・実施

①安全研修・安全パトロールの実施

引込線関係請負工事店の安全研修への全員参加の徹底、安全パトロールを実施しました。

令和6年4月～令和7年3月実績

安全研修	209 回
安全パトロール	92 回

②引込線請負工事の標準施工例・手順の明確化

引込線工事の品質の維持・向上・引込線請負工事店の増加を目的として、引込線工事の標準施工例・手順を明確にし、安全研修で利用できるようにするための教材として映像を撮影し、DVD を製作しています。

(2) 技能資格要件の制定・確認

①引込線関係請負工事契約推薦数

引込線関係請負工事契約を希望する工事店の推薦業務を実施しました。

令和6年4月～令和7年3月実績

推薦希望 工事店数	新規・変更（延べ）	131 社
	更新	2,634 社
	計（延べ）	2,765 社

②引込線請負工事の工種拡大

引込線請負工事の拡大に向け、東電 PG と試験実施をするため、必要資格の確認、業務フローの策定や業務量・工数確認を進めております。

また、長期間廃止となっている需要家の引込線撤去工事についても対応可能となるよう検討を進めております。

7. 新規事業への取組【収1】

（1）技能資格要件の制定・確認業務

①テプコカスタマーサービス株式会社と協業した受電設備サービスの実施

「高圧受変電設備新設・更新工事」見積業務等を継続して実施しております。

（2）技能資格要件の制定・確認業務および請求代行・代金配分業務

①一般財団法人関東電気保安協会との協業事業の実施

一般財団法人関東電気保安協会が管理する受変電設備の清掃業務を実施し、令和7年3月末時点では、越境対応を含め、18件実施しました。

②東京電力パワーグリッド株式会社からの工事要請取次業務の実施

表記業務において、テプコ・ソリューション・アドバンスと締結する予定であった「業務安定化に関する委託契約」が締結されぬまま一年が経過し、本件の遅滞が各都県工組に悪影響を及ぼす可能性を鑑み、本会は発展的解消を図りました。

8. 電気機器材料の品質向上に関する運営および使用推奨の普及活動、また関係団体との情報交換に関する事業【収2】

（1）優良機材推奨認定委員会の開催

EE ポール（引込用鋼管柱）仕様検討WGの設置し、仕様変更要望やJIS改訂に対応するため、WG開催を通し規格の改訂を行いました。

（2）優良機材推奨品認定制度の運営について

令和7年3月末時点の認定件数は、更新14件、部分変更7件となりました。

以上